



平成17年12月期 第3四半期財務・業績の概況(連結) 平成17年11月9日

上場会社名 旭硝子株式会社 (コード番号: 5201 東大)
 (URL http://www.agc.co.jp)

代表者 代表取締役・社長執行役員 門松 正宏
 問合せ先責任者 広報・IR室長 川上 真一 TEL: (03)3218-5509

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 法人税等の計上基準等に一部簡便な手続きを用いております。
 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規)12社(除外)17社 持分法(新規)2社(除外)-社
 連結範囲及び持分法の適用に関する事項 連結子会社数 248社 持分法適用会社数 35社

2. 平成17年12月期第3四半期の財務・業績の概況(平成17年1月1日~平成17年9月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年12月期第3四半期	1,103,227	1.2	91,739	11.2	91,272	10.4	63,883	28.1
16年12月期第3四半期	1,090,662	-	103,302	-	101,821	-	88,886	-
(参考)16年12月期	1,475,726		139,403		135,688		78,287	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年12月期第3四半期	54.80	51.68
16年12月期第3四半期	75.76	71.19
(参考)16年12月期	66.75	63.01

(注)売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年12月期第3四半期	2,002,826	805,986	40.2	687.23
16年12月期第3四半期	1,927,174	711,845	36.9	608.24
(参考)16年12月期	1,885,268	699,139	37.1	601.47

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年12月期第3四半期	106,444	94,765	33,303	48,183
16年12月期第3四半期	161,656	86,462	77,967	57,061
(参考)16年12月期	232,888	125,933	98,967	67,943

3. 平成17年12月期の連結業績予想(平成17年1月1日~平成17年12月31日)

通 期	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
	1,500,000	126,000	81,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 69円07銭

平成17年12月期中間決算発表時(平成17年8月23日)の予想と変更はありません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績とは異なる結果となる可能性があります。

経営成績の進捗に関する定性的情報

1. 2005年12月期第3四半期の概況(9ヶ月間の累計)

第3四半期までの9ヶ月(2005年1月1日から2005年9月30日まで)の日本経済は、企業業績の改善や民間設備投資の増加がみられましたが、一方で原油をはじめとする各種素材価格の高騰などにより、不安定な事業環境が継続しました。アジア諸国では、全体で経済成長が持ち直しつつあるものの、ASEAN地域で、原油価格上昇の影響を受けて成長の鈍化がみられました。米国経済は、エネルギー価格の高騰や金利上昇の懸念などによって一部で軟調な動きがありましたが、雇用や設備投資は緩やかながら増勢を維持し、全体としては底堅く推移しました。欧州において、西欧の経済は輸出に持ち直しの兆しがみられたものの、依然として内需が低迷しました。一方、ロシア・東欧の経済は引き続き堅調に推移しました。

このような状況の中で、当社グループは、フラットパネルディスプレイ(FPD)用ガラス基板をはじめとするディスプレイ部材の伸長に注力し、また、建築用ガラス、自動車用ガラス、化学品などで高付加価値品の拡販に努めました。しかしながら、ブラウン管(CRT)用ガラスの需要減少や価格下落、電子部材部門の販売低迷、原燃材料の値上がりなどが、当社グループの業績に影響を及ぼしました。

その結果、当社グループの当9ヶ月(2005年1月~9月)の売上高は前年同期比126億円(1.2%)増の11,032億円、営業利益は同116億円(11.2%)減の917億円、経常利益は同105億円(10.4%)減の913億円となり、純利益は同250億円(28.1%)減の639億円となりました。

2. 2005年12月期第3四半期セグメント別の概況(9ヶ月間の累計)

ガラス事業

ガラス事業は、グローバルに事業を展開する建築用の板ガラス部門と自動車ガラス部門、及び、主に日本国内で事業を展開するガラス繊維製品などのその他ガラス部門から構成されています。

板ガラス部門は、第1四半期に欧州を中心に厳冬による建築市場の冷え込みの影響がありましたが、前年同期と比べ出荷量は微増し高付加価値品の販売も伸長しました。一方、当社グループの製造拠点で実施しているベンチマーキング(各製造拠点の生産性分析と最適な製造プロセスの共有化)を通じたコストダウン施策や原燃材料価格の上昇に連携した製品価格の調整を実施しましたが、重油や天然ガスの価格高騰に伴うコスト上昇を完全に補うことはできませんでした。地域別にみると、アジア地域では、日本で売上が伸び悩んだことに加え、その他のアジア市場でも原油価格高騰の影響による内需の停滞がみられました。一方で、北米においては板ガラスの出荷量は前年並みに推移しました。また、ロシアの板ガラス需要の拡大に対応するため、3月上旬にモスクワ近郊で新しいフロートガラス製造設備を稼働させました。

自動車ガラス部門は、自動車生産台数が若干増加したことから増収となりました。地域別にみると、日本を含むアジア地域では、自動車生産台数が前年同期に比べ増加したことから、売上が伸長しました。特に日本では、ミニバンや高級車の販売が好調に推移しました。また、北米においては自動車生産台数が若干減少したものの、高付加価値品の販売が伸張し、全体として自動車用ガラスの売上が増加しました。一方、欧州では自動車生産台数が前年並みで推移したことから、自動車用ガラスの売上は横ばいとなりました。

その他ガラス部門では、国内の新築戸建住宅市場が伸び悩んだことから、ガラス繊維や特殊ガラス分野において、前年同期に比べ売上が若干減少しました。また、住宅用外装建材事業を運営する旭トステム外装(株)を、当会計年度の期首から持分法適用会社に変更しました。

以上の結果から、当9ヶ月(2005年1月~9月)のガラス事業の売上高は前年同期比68億円(1.2%)増の5,549億円、営業利益は同32億円(9.2%)減の319億円となりました。

電子・ディスプレイ事業

電子・ディスプレイ事業は、ブラウン管（CRT）用ガラスやフラットパネルディスプレイ（FPD）用ガラス基板を扱うディスプレイ部門と電子部材部門で構成されています。

ディスプレイ部門のうち、CRT用ガラス事業は、年初から始まった市場の在庫調整の影響により販売数量及び販売価格の下落が続き、低調に推移しました。長引く需要低迷に対応するため、各製造拠点における稼働調整を一段と進め、一部の拠点については製造設備の停止を実施しました。一方で、FPD用ガラス基板事業は、パソコン用や薄型テレビ（液晶テレビ、プラズマテレビ）用パネルの生産増加やガラス基板の大型化が加速し、TFT液晶用ガラス基板及びPDP用ガラス基板の需要が好調に推移したことから、出荷が増加しました。

電子部材部門については、携帯電話などに使用される中小型ディスプレイが需要調整の影響を強く受け、前年同期と比べ減収となりました。また、半導体製造装置に用いられる合成石英や液晶プロジェクターに用いられる光学フィルターなども需要調整の影響を受けました。

電子・ディスプレイ事業においては、CRT用ガラス事業と電子部材部門の落ち込みを、FPD用ガラス基板事業の成長で十分に補うことができず、当9ヶ月（2005年1月～9月）の売上高は前年同期比63億円（2.0%）減の3,157億円、営業利益は同99億円（18.5%）減の439億円になりました。

化学事業

化学事業は、苛性ソーダや塩ビモノマーをはじめとするクロールアルカリ製品とポリオールを中心とするウレタン関連素材からなるクロールアルカリ・ウレタン部門、及び、フッ素系の樹脂、撥水撥油剤、フィルム、ガス・溶剤を中心とするフッ素化学製品と電池材料やファインシリカなどのスペシャリティ製品からなるフッ素化学・スペシャリティ部門から構成されています。

クロールアルカリ・ウレタン部門では、中国や東南アジアの旺盛な需要が継続し、第2四半期に若干下落した一部製品の価格も回復しつつあります。また、原燃材料価格の上昇に対応した一部製品の価格改定を引き続き実施しました。

フッ素化学・スペシャリティ部門のうち、PDP用光学フィルターは、第2四半期以降、順調に需要が伸び、出荷は堅調に推移しました。また、フッ素樹脂やフッ素フィルム、撥水撥油剤についても堅調な需要が継続しました。なお、高機能フッ素樹脂（ETFE）の旺盛な需要に対応するため、国内に増設した設備は8月に稼働を開始しました。

以上の結果から、当9ヶ月（2005年1月～9月）の化学事業の売上高は前年同期比79億円（3.7%）増の2,175億円、営業利益は同14億円（11.4%）増の137億円になりました。

その他の事業

その他の事業は、セラミックス事業、物流・エンジニアリング等のサービス事業から構成されています。

セラミックス事業のガラスエンジニアリング分野と環境エネルギー分野において、高機能・高付加価値製品の売上が拡大したことなどによって、当9ヶ月（2005年1月～9月）のその他の事業の売上高は前年同期比15億円（2.7%）増の563億円、営業利益は同1億円（5.8%）増の22億円になりました。

(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当第3四半期末 平成17年9月30日	前連結会計年度末 平成16年12月31日	前年同四半期末 平成16年9月30日
流動資産		673,643	648,237	653,118
現金及び預金		68,830	98,648	85,831
受取手形及び売掛金		289,323	280,615	292,238
たな卸資産		245,013	215,782	218,481
その他の流動資産		77,080	59,939	63,074
貸倒引当金		6,603	6,749	6,508
固定資産		1,328,933	1,236,681	1,273,612
有形固定資産		907,956	853,390	877,789
無形固定資産		88,244	94,636	103,401
投資有価証券		279,131	224,557	230,861
その他の固定資産		56,691	66,949	64,470
貸倒引当金		3,089	2,853	2,911
繰延資産		248	350	443
資産合計		2,002,826	1,885,268	1,927,174
流動負債		539,821	549,139	551,676
支払債務		246,320	243,828	237,199
社債及び短期借入金		151,321	145,629	146,128
その他の流動負債		142,179	159,681	168,348
固定負債		539,632	511,682	532,692
社債及び長期借入金		387,656	377,679	389,943
その他の固定負債		151,975	134,002	142,748
負債合計		1,079,454	1,060,821	1,084,368
少数株主持分		117,385	125,308	130,960
資本		805,986	699,139	711,845
資本金		90,472	90,472	90,472
資本剰余金		90,763	84,627	84,400
利益剰余金		560,141	511,749	522,560
土地再評価差額金		120	120	120
その他有価証券評価差額金		98,063	58,641	52,716
為替換算調整勘定		19,854	32,926	33,616
自己株式		13,721	13,546	4,809
負債・少数株主持分・資本合計		2,002,826	1,885,268	1,927,174

(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第3四半期	前年同四半期	前連結会計年度
		平成17年1月1日～ 平成17年9月30日	平成16年1月1日～ 平成16年9月30日	平成16年1月1日～ 平成16年12月31日
売上高		1,103,227	1,090,662	1,475,726
売上原価		823,322	798,886	1,084,549
販売費及び一般管理費		188,165	188,473	251,773
営業利益		91,739	103,302	139,403
営業外収益		13,629	13,093	16,891
受取利息及び配当金		3,924	3,616	5,048
持分法による投資利益		1,486	4,329	5,262
雑収入		8,218	5,146	6,581
営業外費用		14,095	14,574	20,606
支払利息等		9,419	8,479	11,293
雑損失		4,676	6,095	9,313
経常利益		91,272	101,821	135,688
特別利益		13,140	49,013	55,333
特別損失		16,323	9,444	57,011
税金等調整前四半期(当期)純利益		88,090	141,389	134,009
法人税等		22,731	40,598	41,413
少数株主利益		1,475	11,904	14,309
四半期(当期)純利益		63,883	88,886	78,287

(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第3四半期	前年同四半期	前連結会計年度
		平成17年1月1日～ 平成17年9月30日	平成16年1月1日～ 平成16年9月30日	平成16年1月1日～ 平成16年12月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		88,090	141,389	134,009
減価償却費		88,787	81,015	132,558
固定資産減損		-	-	14,505
連結調整勘定償却額		5,723	6,004	7,964
引当金の増加(減少)額		8,833	7,975	15,654
受取利息及び配当金		3,924	3,616	5,048
支払利息及びコマーシャルペーパー利息		9,419	8,479	11,293
為替差損(差益)		474	1,289	902
持分法による投資利益		1,486	4,329	5,262
投資有価証券・固定資産売却損益等		7,914	19,819	17,034
売上債権の減少(増加)額		7,675	21,845	10,851
たな卸資産の減少(増加)額		28,448	8,688	7,038
支払債務の増加(減少)額		5,540	6,079	9,368
その他		5,337	9,358	12,463
小計		150,726	184,761	262,175
利息及び配当金の受取額		3,933	4,815	6,322
利息の支払額		9,968	8,182	11,332
法人税等の支払額		38,246	19,738	24,276
営業活動によるキャッシュ・フロー		106,444	161,656	232,888
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		19,154	25,844	30,614
定期預金の払戻による収入		31,199	6,499	8,903
固定資産等の取得による支出		136,305	117,149	161,102
固定資産等の売却による収入		6,473	8,296	8,828
投資有価証券の取得による支出		3,016	9,264	14,970
投資有価証券の売却による収入		25,090	49,330	63,848
その他		948	1,670	826
投資活動によるキャッシュ・フロー		94,765	86,462	125,933
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金・コマーシャルペーパーの純増加(減少)額		12,351	6,621	3,735
長期借入による収入		26,115	36,794	45,677
長期借入金の返済による支出		35,443	36,942	51,241
社債発行による収入		19,548	1,017	9,453
社債の償還による支出		12,781	54,332	66,530
子会社社債の取得による支出		-	-	10,805
借入有価証券の売却による収入		-	3,324	3,287
借入有価証券の返済による支出		22,666	-	-
自己株式の取得による支出		288	3,633	12,407
配当金の支払額		20,154	17,697	20,096
その他		14	123	39
財務活動によるキャッシュ・フロー		33,303	77,967	98,967
現金及び現金同等物に係る換算差額		2,103	1,400	1,521
現金及び現金同等物の増加(減少)額		19,521	1,373	9,508
現金及び現金同等物の期首残高		67,943	55,915	55,915
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の残高調整		238	2,519	2,519
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		48,183	57,061	67,943

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第 3 四半期（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	ガラス	電子・ ディスプレイ	化学	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	551,803	314,093	214,157	23,172	1,103,227	-	1,103,227
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,097	1,608	3,358	33,149	41,215	(41,215)	-
計	554,901	315,702	217,516	56,322	1,144,442	(41,215)	1,103,227
営業費用	523,035	271,844	203,798	54,122	1,052,800	(41,312)	1,011,488
営業利益	31,865	43,858	13,718	2,200	91,642	96	91,739

前年同四半期（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	ガラス	電子・ ディスプレイ	化学	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	544,397	321,269	201,994	23,001	1,090,662	-	1,090,662
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,749	754	7,663	31,831	43,998	(43,998)	-
計	548,146	322,023	209,657	54,832	1,134,660	(43,998)	1,090,662
営業費用	513,039	268,217	197,338	52,752	1,031,348	(43,988)	987,359
営業利益	35,107	53,806	12,319	2,079	103,312	(9)	103,302

2. 所在地別セグメント情報

当第 3 四半期（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	496,423	232,062	144,739	230,001	1,103,227	-	1,103,227
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	117,065	43,760	6,375	1,740	168,942	(168,942)	-
計	613,488	275,823	151,115	231,742	1,272,170	(168,942)	1,103,227
営業費用	568,198	240,224	154,016	215,527	1,177,966	(166,478)	1,011,488
営業利益又は営業損失()	45,290	35,598	2,900	16,214	94,203	(2,464)	91,739

前年同四半期（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	523,128	202,098	150,022	215,412	1,090,662	-	1,090,662
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	114,626	46,414	6,688	1,781	169,511	(169,511)	-
計	637,755	248,512	156,710	217,194	1,260,173	(169,511)	1,090,662
営業費用	591,064	207,175	158,688	198,039	1,154,966	(167,607)	987,359
営業利益又は営業損失()	46,691	41,337	1,977	19,155	105,206	(1,903)	103,302

補足資料

1. 当期の業績

(金額単位：億円)

	平成 17 年度第 3 四半期	平成 16 年度第 3 四半期
売上高	11,032	10,907
営業利益	917	1,033
経常利益	913	1,018
当期純利益	639	889
株主資本	8,060	7,118
1 株当たり当期純利益 (円)	54.80	75.76

2. 主要項目

(金額単位：億円)

	平成 17 年度第 3 四半期	平成 16 年度第 3 四半期
設備投資	1,424	1,204
減価償却費	888	810
有利子負債残高	5,390	5,376
金融収支	55	49
D / E 比率	0.58	0.64

3. 平成 17 年 12 月期の業績予想等

(平成 17 年 12 月期中間決算発表時 (平成 17 年 8 月 23 日) の予想と変更はありません)

(単位：億円)

	通期
売上高	15,000
営業利益	1,300
経常利益	1,260
当期純利益	810
設備投資額	2,000
減価償却費	1,300
研究開発費	350

4. 事業セグメント別業績予想

(平成 17 年 12 月期中間決算発表時 (平成 17 年 8 月 23 日) の予想と変更はありません)

(単位：億円)

	売上 (通期)	営業利益 (通期)
ガラス	7,400	480
電子・ディスプレイ	4,400	610
化学	2,950	190
その他	750	20
消去又は全社	500	-
合計	15,000	1,300

5. 為替レート

	平成 17 年度第 3 四半期		平成 16 年度第 3 四半期		平成 16 年度通期		平成 17 年度通期
	期中平均	期末	期中平均	期末	期中平均	期末	予想
円/ドル	108.65	113.19	109.26	111.05	108.07	104.21	109
円/ユーロ	136.36	136.13	133.22	137.04	134.41	141.61	136